

琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件 沖縄関係重要事項
半月報(1)

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-04 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43507

牙
ノ
回
9
月
分

タイプ指示	発信用	執務用	計
主信	/	/	2
付 別添 (別添6)		知子	

発送日 昭和40年10月6日
 発信 ① タイプ ② 校査 ③

文書課長 (印) 公 信 案 (分類)

公 信 第 1197 号 公 信 昭 和 40 年 10 月 6 日 付

大 臣 官 房 主 管 北 米 局 長
 政 務 次 官 参 事 官
 事 務 次 官
 外 務 審 議 官
 官 房 長 主 任 北 米 課 長 X

起 案 昭 和 40 年 10 月 4 日
 起 案 者 後 藤 電 話 番 号 444

封

受 信 者 在 米 武 内 大 使 発 信 者 相 知 大 臣

写 送 付 先 (希 望 発 送 日) 月 日

件 名 冲 縄 時 事 内 題 以 関 係 資 料 送 付 (第 1 回)

6 43

文書課の
向達にか

会方212号

昭和40年10月6日

在米大使殿

外務大臣

沖縄時事問題に関する資料送付
 沖縄に関する政府の措置、要人の往來、現地の
 動向、新聞論調等が貴館の執務参考となり
 思われる事項を今後毎月2回取りため送付す
 ること(大が、中1回分(9月分)を別添の通り
 送付す。

村属物空便

記

1. 閣僚協議会
2. 中6国協議委員会
3. 違憲訴訟問題
4. ワトソン高等弁務官発言
5. 自民党議員団訪沖
6. ワトソン高等弁務官来京
7. 農林大臣、自治次官の訪沖

付属物空便

第1回

第1回

昭和40年
沖縄時局問題 (9月令)

1. 閣僚協議会

沖縄問題閣僚協議会は本年8月27日に
設置され、9月1、7両日に開催された。第1回
会合では当面の沖縄政策として教育、社会福祉、
産業基盤等に関する援助と積極的に行なうべき
水準を定めて早く本土並みに向上させること、さら
に本土と沖縄との一体化を推進することを要する
一致、特に教育費援助を中心とする具体的な
施策を決定した。本回会合では沖縄の
法的地位に関する政府の統一見解を示した。
(本件資料送付済)

2. 第6回協議委員会

沖縄に関する第6回協議委員会は、9月20日

外務省において開催され、米側に来年の日本
政府の対沖縄援助について希望金額と項目の提案
があった。

日本側対案を提示するための次回委員会は
10月中旬開催の予定。
(本件資料送付済)

3. 遺棄訴訟問題

9月9日、原爆被爆者医療法に基づき30万円
の医療費請求(死者7名、生者5名)と、本土への
渡航拒否に約250万円の損害の国家賠償
(沖縄人民党委員長 源長滝次郎氏ら3名)を求め
る2件の訴訟が、沖縄住民8名から、東京地裁に
提出された。

この訴訟は、大内兵衛氏ら7名と、沖縄

返還要求国民運動連絡会、沖縄県祖国復帰
協会の2団体を発起人とし、沖縄県憲訴訟
特別対策委員会が支援の下に提出されたことあり。

沖縄住民が国と相手は日本国民として
権利を主張する裁判を起したのは初めてのこと
といわれ、事件訴訟は平和条約第3条を無効と
する立場から提起されたものであることから、その成り
ゆきが注目されている。先1回公判は10月末か
11月頃とみられている。

付原
(新井) 新井 新井

4. ワトソン高等弁務官発言

9月9日 ワトソン高等弁務官は那覇に於いて
記者会見で、日本政府の対沖縄経済援助の
受入れについて次のように発言した。

1. 日本政府の対沖縄援助を受入れるに
当る方針を明確にした。援助は次の
4つの条件の何れにもかなうものでなければならぬ。

(1) 有用であり、住民の福祉と安全に
役立つこと。

(2) 一定の期間内に効果的・能率的に
消化できること。

(3) 米国の施政権に抵触しないこと。

(4) 沖縄の防衛に当る米国軍隊の使命に
影響しないこと。

2. 4つの条件にかなうものは、全額に
かからず、援助はいくつでも受入れる。

付原
(新井) 2. 同件新聞記事写

5. 自民党議員団訪沖

自民党の沖縄訪問議員団(宇野宗佑、
孫尾正行、木村剛輔、飯田栄一、小淵惠三、
橋本竜太郎)は、沖縄民主党の要請により、
9月13日より1週内、沖縄に滞在し、沖縄各地
の民主党員と対象に研修会を開き、佐藤総理
訪沖後の本土政権と渡り、沖縄対策の基本的
考え方を説明したと伝えられた。

一行は、ワトソン高等官、
松岡琉球政府主席らと会談した。
(^{付属} ~~別表~~ 3、日程表)

6. ワトソン高等官来京

ワトソン高等官は9月27日、10月1日迄
休暇のため来京し、5日間の滞在中、佐藤総理

安井総理府総務長官及び福田外務大臣代理

に表敬した。

(^{付属} ~~別表~~ 4、日程表)

7. 農林大臣、自治次官ら訪沖

坂田農林大臣は沖縄の農林水産業を視察
のため9月29日、10月2日迄沖縄を訪問した。
今北自治次官は琉球政府、市町村の
行財政事情を視察するため9月27日農相と先
立って訪沖する予定であったが、来京中のワトソン
高等官との話し合いの結果、農相一行と
同行することになったとある。

又、藤井大蔵、亀田郵政両政務次官と
農相と同行した。これらは本土政権の沖縄
農水産業への今後の援助のあり方、郵政問題(支島

のTV局開設、戦後の郵便貯金の払戻し要求
策)に因じ、現地を視察し、市民の要望を
聴取した。

付属
(別添 5 岩相・訪非日程表

6 岩相・環抄文)